

「有明の丘研修」の実施内容の検討について

有明の丘研修(第1期)の実施に向けて、コースごとにワーキンググループを開催し、コーディネーターと下記の事項について検討・見直しを行った。

(1) コースのカリキュラム

- ・ 前年度の有明の丘研修(第2期)のアンケート結果やコーディネーター意見等を基に、単元の内容、学習目標、手法、講義時間、講義順、講師等を見直した。

(2) 研修指導要領

- ・ (1)の見直しに合わせてコースごとの目的、対象者、単元の概要、技能、態度、知識などを見直した。
- ・ 改訂された避難勧告ガイドラインの内容を反映するなど時点修正を行った。

(3) 標準テキスト

- ・ (1)の見直しに合わせて単元ごとのスライドの本文や図を見直した。
- ・ 改訂された避難勧告ガイドラインの内容を反映するなど時点修正を行った。

(4) 単元終了後の確認テスト

- ・ 正答率 70%未満のテストを中心に内容を検討し、テストの内容が悪い場合は問題文を見直す、または新しくテストを作成した。
- ・ 研修指導要領とテストの関連付けを行い、研修指導要領に足りない内容であることがわかれば、知識として追加した。

(5) eラーニング「事前学習」のテキスト・テスト

- ・ 正答率 70%未満のテストを中心に内容を検討し、テストの内容が悪い場合は問題文を見直すか、新しくテストを作成した。
- ・ 研修指導要領の知識の修正に合わせてテストの内容を見直し、または新規作成をおこなった。

(6) 人的ネットワークの取り組み

- ・ 受講者が人的ネットワークを作れたか思うかどうかを前年度の有明の丘研修(第2期)のアンケート結果から把握し、名刺交換会、演習の班分け、交流会の取り組みを見直した。詳細は次ページの表を参照。

表 有明の丘研修(第1期)における人的ネットワークの取り組み

赤字:H30年度(第2期)からの変更箇所

コース名	取 組 み						交 流 会
	名 刺 交 換			演 習 班 替 え			
	有無	実施タイミング	実 施 内 容	有無	班替え回数	演習回数	
全コース共通	—	—	名刺の持参を受講決定通知書で案内	—	—	—	—
①防災基礎	○	1日目 1限目	コーディネーターが名刺交換を促し	○	1回	2回	○ (外会場)
②災害への備え	○	1日目・2日目 昼休み 後半30分	名刺交換会を実施	○	1回	2回	○ (食堂)
③警報避難	○	1日目 集合写真撮影後	名刺交換会を実施	○	1回	5回	○ (外会場)
④応急活動・資源管理	○	1日目 1限目	コーディネーターが名刺交換を促し	○	2回	3回	○ (食堂)
⑤被災者支援	○	1日目 1限目	総論を早めに終了し、班ごとに集まって名刺交換を実施		無し	2回	○ (名刺交換内で交流)
		1日目 集合写真撮影後	班メンバー以外の人との名刺交換会を実施				
⑥復旧・復興	○	1日目・2日目 昼休み 後半30分	名刺交換会を実施		無し	2回	○ (外会場)
⑦指揮統制	○	1日目 1限目終了後 2日目 閉講式前	コーディネーターが名刺交換を促し	○	1回	3回	○ (外会場)
⑧対策立案	○	1日目 集合写真撮影後	名刺交換会を実施	○	1回	3回	○ (外会場)
⑨人材育成	○	1日目 集合写真撮影前	名刺交換会を実施	○	2回	3回	○ (外会場)
⑩総合監理	○	1日目 集合写真撮影後	名刺交換会を実施	○	1回	3回	○ (外会場)

※新たな取り組みとして、講義開始前にアイスブレイクを実施

- ・指揮統制:1日目1限目、2日目1限目
- ・対策立案:1日目1限目、2日目3限目